

自分仕様にカスタマイズして、毎日を楽しく！

タブレット教育に合わせた次世代モデルも登場！！

2019年 高島屋のランドセル

2018年3月31日（土）全国の高島屋各店にて本格的に販売スタート

※立川店、洛西店は除きます。

※掲載商品は一部お取り扱いのない店舗もございますのでお問い合わせください。



ランドセル商戦は、このところ年々販売スタートの時期が繰り上がり、それに伴って売上げピークも早まっています。高島屋では、本年は3月31日（土）より各店で販売を本格的に開始いたします。

3年前までは売上げのピークは夏休み期間中でしたが、4月1日に販売をスタートした昨年は、そのピークが6月にまで早まっており、4～5月合計の売上も前年比+65%増と大きく伸張しました。また、最近ハリビング学習の増加に伴い新入学のタイミングで学習機を買わない家庭も増えたことにより、新入学のお子様の両親双方の祖父母がランドセルにお金を出し合うケースも増えて、平均単価が年々上昇する傾向にあります。

■2019年 高島屋のランドセル概要

- ・展開するランドセルの種類 : 167型（昨年は160型。本年はこれまでに最大の品揃え）
- ・品揃えの価格帯 : 48,000円～170,000円
- ・売れ筋の中心価格帯 : 6万円～7万円台

※2018年/平均単価：約64,000円（一昨年比+2,000円増）

■ランドセル選びの傾向

I. カラー/デザインについて

●女の子の傾向



最近では 6 年間背負い続けることを意識して、キャメルやブラウン、ネイビーなどの落ち着いた色が人気です。また、個性を演出するため、白に近い薄い色(シャンパンホワイトなど)も徐々に人気が高まっています。

デザインは飽きの来ないシンプルなものや、取り外しの出来るリボンのついたタイプのものが人気です。

●男の子の傾向

色は依然として黒が主流なもの、黒×ブルーや黒×レッドなど、ワンポイントで色を効かせたタイプが人気です。

また〈プーマ〉や〈アンブロ〉といったスポーツブランドが根強い支持を得ています。



II. 素材について



軽くて手入れのラクな人工皮革が依然主流ですが、「子どもに上質なものを所持せたい」という本物志向の高まりにより、天然皮革の人気が高まっています。

・天然皮革の売上シェア

(当社比) 5年前は約 3%→去年は約 15%

本年はかぶせ部分だけでなく側面や肩ベルトにもコードバン(馬革)を使用したモデルを初めてご用意しました。

III. ラン活について

多くのランドセルの中からお子さまに最適なものを選び出そうと、祖父母・両親が購入前に(12月頃から)インターネットで調べたり、前年カタログを収集、本年カタログとの違いを調べた上で、4月から複数のお店を回って比較検討する「ラン活」(ランドセル活動)が活発化しています。当社でもゆっくりと「ラン活」していただくために、3月31日より販売をスタートします。

■特徴的なランドセルの紹介

I. タブレット教育対応ランドセル



全ての小学校でタブレット端末を活用した学習活動が全面実施される（文部科学省提唱）2020年に合わせ、ランドセル本体に取り付け可能なタブレットケース付のランドセル。昨年は1型のみでの展開でしたが、好評を受け4型に拡大。京都のテキスタイルブランド「SOU・SOU」とコラボレートした新シリーズ。

タブレットを入れられるモバイルケース付。スナップボタンで大マチ部分に固定することにより、タブレットがランドセルの中で動かず安心。実用新案登録済。

II. 年齢や気分に応じて変えられるカスタマイズ型



かぶせのリボンを変えられる人気のシリーズに、パール調素材が新登場。元々かぶせと同色のリボンが付属されていますが、リボンを別の色に変えたり（別売）、学年が上がった際にはリボンから鉤に変更することも可能です。



かぶせ部分全体を交換できるモデルが新登場！本体のかぶせと別に、もうひとつかぶせを選べます。本体と違う色を選べばバイカラーに。気分や年齢に合わせてイメージチェンジできます。

もう一枚選べるかぶせ（6色・2デザイン）。↑

Ⅲ. 「コードバン」を贅沢に使用したプレミアムなランドセル



天然皮革の需要の高まりを受け、被せ部分だけでなく、マチやサイドにもコードバンを使用したランドセルが初登場。

馬1頭からごくわずかししか採れない希少な革をふんだんに使用した、特別なランドセル。

傷に強く、使うごとになじんでツヤの出る風合いを、お子様の成長と共に楽しみ頂けます。

Ⅳ. 「スター・ウォーズ」モデルのランドセル

映画「スター・ウォーズ」のランドセルが初登場！ポケットにダース・ベイダー、引き手や付け替え鉤にストームトルーパーをデザイン。

かぶせ中央のラインとサイドには反射材を取り付けているので、夜道でも安心。



Ⅴ. 背負い時の負担を軽くする、アップ式背カン



高島屋のランドセルには全て、肩ベルトの付け根部分が体の動きに連動する「アップ式背カン」を採用。ベルトが立ち上がることで、ランドセルの背裏がお子様の背中にぴったりフィットしやすく、背中全体でランドセルを背負うことになり、体感重量が軽くなります。

その他、「オロビアンコ」「シンシアローリー」「バービー」などの有名ブランドや、鞆工房山本・村瀬鞆行などの工房系など、業界最多26ブランドを取り揃えます。

以上